

令和6年度・後期 神戸松蔭女子学院大学 公開講座

日本文芸と多様性

～LGBT、ジェンダーレス…

古典からサブカルチャーまで～

開催
日時
・
場所

10/5(土)・11/2(土)・12/7(土) 13:30～15:00
受講無料/各回定員100名 ※回ごとにお申し込みいただけます。
会場：神戸松蔭女子学院大学 213教室
(阪急六甲駅から徒歩約15分、同駅およびJR六甲道駅から
神戸市バス36系統「鶴甲団地行き」乗車「六甲台南口」下車徒歩約5分)

神戸松蔭女子学院大学は2025年、「神戸松蔭大学」に名称変更し、男女共学となります。
これからの神戸松蔭が掲げる「多様性」や「新しい視点」に基づいた公開講座です。

①10月5日(土) 13:30～15:00

テーマ：日本文芸と性の多様性

講師：打田素之教授(文学部日本語日本文化学科)

内容：『リボンの騎士』に『琴姫七変化』、日本のポップカルチャーは性的多様性にあふれています。これは伝統なのか、流行なのか。今をにぎわす性差とトランスジェンダーの問題を、日本語と日本文化の特徴に触れながら読み解いていきます。

②11月2日(土) 13:30～15:00

テーマ：多様性の視点から近代小説を読み解く

講師：青木稔弥教授(文学部日本語日本文化学科)

内容：日本近代文学におけるジェンダーの問題を取り上げます。どの時代にもあるエログロナンセンスの類は所謂、常識から逸脱すると隠蔽され、無いことにされてしまいがちです。夏目漱石『こころ』を例として、文学作品における多様な読み、自由な解釈を考えます。

③12月7日(土) 13:30～15:00

テーマ：日本の古典に見る女と男の多様性

講師：長谷川佳男教授(文学部日本語日本文化学科)

内容：『源氏物語』の背景になった貴族社会を背景に、平安時代に書かれた古典文学における恋愛と夫婦の在り方等について、現代とも照らし合わせつつ紐解きます。

《お申し込みはWEBで》

右の二次元コードを読み取り、
フォームよりご入力いただけます。
※本学公式サイトトップ「イベント」
からもお申し込みいただけます。



神戸松蔭女子学院大学

お問い合わせ 地域連携研究センター

URL <https://www.shoin.ac.jp/>

TEL 078(882)8767

※平日9:00～17:00